

12. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (沖縄)	◎	コンビニ（経営 企画担当）	来客数の動き	・7～8月は客足が鈍化していたが、9月に入り増加に転じている。台風の接近が例年よりも少ないことも一因とみている。
	◎	観光型ホテル （企画担当）	販売量の動き	・6月の販売室数が前年比27％減少なのに対し、9月は前年比18％増加に転じている。
	○	一般小売店〔土 産〕（営業部 長）	来客数の動き	・観光客数が増加して、購買量も増えている。
	○	スーパー（店舗 管理）	来客数の動き	・インバウンドと国内観光客に加えて、県内客の購買意欲が継続している。また、旧盆商戦が9月にずれ込んだため、売上の落ち込み幅が想定よりも小さくなっている。
	○	コンビニ（経営 者）	販売量の動き	・猛暑の影響により飲料や冷たい商品の販売量が増えている。
	○	家電量販店（営 業担当）	来客数の動き	・前年6月の省エネ家電買換えキャンペーンによる反動減が徐々に落ち着き、対象商品のエアコンの売上が前年に戻りつつある。
	○	その他専門店 〔書籍〕（部 長）	販売量の動き	・繁華街周辺はインバウンド客が増加している。事業所の売上は予算と同程度であり、下げ止まりがみられる。
	○	その他飲食店 〔ファースト フード〕（総務 部）	お客様の様子	・9月に入り学生の観光客が多く、依然として好調である。
	○	観光型ホテル （総支配人）	来客数の動き	・大型レジャー施設需要が継続して追い風となっている。今後夏から秋にかけて台風の影響がなければ、例年よりも堅調になる見込みである。
	○	住宅販売会社 （営業担当）	お客様の様子	・分譲住宅の販売問合せが活況である。
	□	一般小売店 〔酒〕（店長）	単価の動き	・物価高が止まらず、飲食店の入替えが多い。
	□	百貨店（経営担 当）	お客様の様子	・残暑の影響により秋物商材の動向が鈍く、購買意欲につながらっていない。
	□	衣料品専門店 （経営者）	来客数の動き	・県内客は安定しているが、観光客は減少している。
	□	その他専門店 〔陶器〕（製 造）	販売量の動き	・夏に客単価が増えると期待していたが、余り変わらない。
	□	その他飲食店 〔バー〕（経営 者）	お客様の様子	・前半は人の動きが少なかったが、連休から人の動きが増えている。
	□	旅行代理店（マ ネージャー）	お客様の様子	・中小企業の慰安旅行なども増えてきたが、個人予約はかなり伸び悩んでいる。会社として使える金はあるが、賃上げや個人に還元できるのはまだ厳しいようである。
	□	住宅販売会社 （役員）	競争相手の様子	・地価の上昇や建築費の高騰が続くなか、現在の県民所得の上昇率では新築マンションや新築住宅を購入できる層が減少傾向にある。
	▲	スーパー（企画 担当）	販売量の動き	・沖縄の旧盆が9月にずれたため、売上動向を正確に把握するのは難しいが、前年の旧盆含む時期と比べると、売上は前年と同じ水準を維持している。
	▲	コンビニ（店 長）	来客数の動き	・イベントや天候による違いはみられないが、工事関係者などの客足が遠のいたことにより、前年や直近数か月と比較して、来客数が減少している。周辺経済の停滞が懸念される。
	▲	コンビニ（店 長）	それ以外	・前月に比べ9月は来客数、売上共に減少している。今月下旬に子供向けの新商材が発売されることから、来客数の増加を期待していた。実際は業務に影響が出るほど転売目的の問合せがあり、客足も伸びていない。

	▲	通信会社（営業担当）	単価の動き	・顧客の購入意欲が落ちている。価格を気にして購入を検討することが多い。
	▲	通信会社（サービス担当）	販売量の動き	・新型スマートフォンの予約も例年と比べて減少傾向にあり、在庫入荷の遅れも重なり、販売台数が伸び悩んでいる。新プランの通信料金見直しや割引キャンペーンによる契約獲得競争は続いているが、全体的な販売の勢いは限定的である。
	▲	観光名所（職員）	来客数の動き	・7月以降、前年割れが続いている。前年度に営業時間を改定し、県民に対して期間限定で優遇措置を執ったことが影響して、今年度は落ち着いている。
	×	一般レストラン（代表者）	来客数の動き	・例年8月は落ち着いている時期だが、9月にずれ込んだとみている。
企業 動向 関連 (沖縄)	◎	—	—	—
	○	窯業土石業（取締役）	受注量や販売量の動き	・前月より着工が遅れていた受注工事が重複して始まり、一時的な繁忙期により製造が増加している。
	○	輸送業（総務経理担当）	受注量や販売量の動き	・前年同月と比べ増収増益となっている。
	○	通信業（総務）	それ以外	・自営業者の複数名の方から良い景況感が聞かれている。
	□	食料品製造業（役員）	受注量や販売量の動き	・観光関連の消費は好調を維持しているが、県内消費は旧盆明けの影響で落ち込みが続いている。
	□	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・受注は、3か月前と変わらず順調である。
	□	輸送業（経営企画室）	それ以外	・外食業態の店舗数の増加が続いているが、発注量は例年並みになっている。
	□	会計事務所（所長）	それ以外	・物価高に伴い、人件費増加も進んでいるが、そのバランスがまだ比例していない。
	▲	—	—	—
	×	—	—	—
雇用 関連 (沖縄)	◎	—	—	—
	○	—	—	—
	□	人材派遣会社（総務担当）	求職者数の動き	・求職希望者のキャンセルが多く、マッチングにつながらない。求職者の動きが読めない。
	□	職業安定所（職員）	求人数の動き	・前年同月比で求人数は減少しているが、求人者から人手不足についての相談は多い。
	□	学校〔専門学校〕（就職担当）	周辺企業の様子	・例年9月は、県内企業の求人数が増えてくるが今年は前年より少ない。企業から、高校生へのIT企業の求人数が増えていると聞いている。
	□	学校〔大学〕（就職支援担当）	それ以外	・食品等も含めた物価高騰が続いており家計を圧迫している。
	▲	求人情報誌製作会社（審査）	求人数の動き	・観光やサービス業の夏場繁忙期以降の一時的な求人減少が考えられる。また、建設や不動産など一部産業で人手不足の継続や採用難が顕著になっており、労働需要はあるが供給側が頭打ちの可能性はある。
	×	—	—	—